

岩内町農業委員の中間応募状況(令和2年4月15日現在)

1 推薦を受けた者 0人(うち認定農業者数 0人)

2 応募した者 10人(うち認定農業者数 4人)

届出番号	応募する者								応募の理由
	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の概況		認定農業者等に該当するか否かの別	
						作付作物	経営面積		
1	高橋 幸子	76	女	民生委員 児童委員	平成7年～平成25年5月 岩内あけぼの福祉会勤務 平成26年4月～平成28年10月 原子力環境センター勤務	その他	1.6a	非該当	・農業委員として興味、勉強したく、後志支庁に勤務していた時に、農務課農地係では色々な問題に接し、自分自身も苦労しました。今は少し農地改革や法律も変わっている事と思い、農業従事者の1人として応募した次第です。 ・北海道原子力環境センターで農業試験官として勤務。種からの植付け、メロン、スイカの濃度検査や、土壌検査など、トマト、キュウリ、ミョウガなど色々な野菜の実現、生命維持のため農業との関わり、理解を広めていきたいと思っています。
2	佐藤 英行	70	男	地方自治体 議員	昭和51年6月～平成22年4月 島野農協、岩内農協、JAきょうわ勤務 平成23年4月～ 岩内町議会議員	—	—	非該当	農業は人類の未来を約束する基本的な産業。 日本の食料自給率は37%で先進国中でも低い水準にあり、荒れつつある農地をこれ以上増やさないように、農業の大切さを訴えていきたい。
3	金沢 志津夫	72	男	漁業 地方自治体 議員	昭和38年4月～昭和42年3月 島野農業協同組合勤務 平成7年～ 岩内町議会議員 平成9年～令和元年6月 岩内郡漁協/監事、代表監事、 副組合長理事 平成17年7月～ 岩内町農業委員	水稲	1a	非該当	農業の経験と農協勤務で農業の厳しさを体験しており、町の農業行政に尽力したいため。
4	長谷川 剛	62	男	農業	昭和53年4月～ 農業従事 平成8年7月～ 農業委員 平成14年7月～ 農業委員会会長代理 平成23年7月～ 農業委員会会長 平成15年4月～平成19年3月 JAきょうわ監事	水稲	30ha	該当	農業委員会の一員として、岩内町農業の灯りを消さぬよう、若い世代と交流を重ね育成していきたい。 農業者の所得向上に向けて、様々な農業振興事業に関わっていきたい。
5	本間 憲雄	72	男	農業	昭和40年～ 農業従事 平成8年7月～ 農業委員 平成14年7月～ 農業委員会会長 平成23年7月～平成26年7月 農業委員会会長代理	水稲	150a	該当	これまで経験してきた農業の大切さや、農業を守っていくことの意義などを若い人たちに教えていきたい。 町の農業の進展に寄与したい。
6	大石 美雪	72	女	自営業	昭和50年3月 酪農学園大学農学部酪農学科卒業(土壌肥料専攻) 昭和50年6月 農業改良普及員資格(北海道) 昭和48年5月～昭和50年10月 国立北海道農業試験場勤務 昭和50年11月～昭和54年8月 軽種馬(サラブレッド)の繁殖と育成。 牧草の肥培管理	—	—	非該当	生物学に興味を持ち、それを人の生活に役立てるために農業を学び、農業の経験をしました。しかし、今日、日本の農業は国の政策により存続が危ぶまれる状況にあります。 農業は、食糧生産だけでなく、災害における地域保全の意義もあります。岩内町においても、再生産可能な集約的家族経営を基に農地の利用集積、優良農地を増やし、耕地放棄地を減らし、一次産業である農業の振興に力を注ぎたい。
7	長谷川 良三	72	男	農業	昭和40年～ 農業従事 平成14年7月～ 農業委員	水稲	50a	非該当	農地を守り続けたい。 農業従事者を増やすため、町の施策に協力していきたい。
8	志賀浦 久	74	男	農業	昭和40年4月～ 農業従事 平成23年7月～ 農業委員	水稲	215a	該当	町の農業の現状は、高齢化や後継者不足のため、将来の農業経営に危機感をもっており、農業者間の協力のもと、町の農業が長く続くように考えていかなければならない。このためには若者の農業従事者(移住者)の受け入れを行うことや、水稲以外の農産物の生産を行い、地産地消を積極的に働きかけることが必要である。町民に向けて「農業の大切さ」「食の大切さ」の理解を広めていきたい。
9	北井 真弓	68	女	無職	昭和51年5月～平成23年3月 小樽開発建設部勤務 平成25年4月～ 岩内町鳥獣被害対策実施隊 員 平成29年7月～ 農業委員	—	—	非該当	有害鳥獣による農業被害の防止対策に関心があります。 3年間の農業委員会活動を経て、農業生産現場の苦労や喜びを共有できたことから、これまでの自分の知識や経験を生かし、岩内町の農業発展のために少しでも役に立ちたいと、日頃から考えるようになりました。今後も農業被害の防止対策とともに農地利用の推進について活動してまいります。
10	櫻井 利通	69	男	農業	昭和63年4月～ 農業従事 平成19年4月～平成25年3月 JAきょうわ理事 平成19年7月～ 農業委員 平成25年4月～平成31年3月 JAきょうわ代表監事	水稲	640a	該当	岩内地域の農業生産の振興に対してJAきょうわの組合員の一人として農業経営状態の改善と社会的地位の向上に努めてまいりました。 また、町の農業事情もよく理解しているつもりでありますので、これまでの経験を生かし、町の農業振興に役立ててまいります。